



Memo :

参考図書 :

「癒しの現代靈氣法」土居裕著

「レイキと瞑想」タシマヤ・ホナヴォクタ著

“The Spirit of Reiki” by Walter Lubeck/

Frank Arjava Petter/William Lee Rand

特別感謝 :

私に靈氣の楽しさと道を聞いてくれた良き友人でもあり、

靈氣の師であるレイキマスタ― 平野かおりさん

ありがとう♡

はじめに・・・伝授について

伝授の際の注意事項は、渡された紙を一読してください。

Reiki を伝授されると、一生涯に渡り靈氣を楽しむことができます。たとえ、10年の内一度も使わなかったとしても、失われることはありません。が、能力向上のためにもドシドシ使って、楽しんでいきましょう！

伝授により、あなたと宇宙をつなぐ初歩的な回路を開きます。

「あなたが**靈気エネルギー**を通すパイプ」になるということです。

(「靈氣療法の基本」を参照。)

強弱の個人差はありますが、伝授された直後から効果を実感し楽しむことができます。本日は、4回伝授を行います。

“宇宙の意識やリズムと共振・共鳴し一体となり、

宇宙の愛の波動をそのまま受信し、

そのままクリアーに伝える——*Let it be.*”

今日からあなたも、

愛と英知に満ちあふれた *Reiki I* の実践者になります。

*** 伝授の後は、水を沢山飲みましょう！**

【好転反応について】

伝授やセッションを受けた後、時折、体質の変化・浄化が進むことにより、一時的に体調に変化を感じる方がおられます。暫らく眠気を催したり、風邪の様な症状を起したり、人により様々な反応を示します。これは、新しくなる前に古いものを整理するのに似ています。21 日間は、自分自身の浄化の期間とし、自己ヒーリングを集中して行なうことをお勧めします。必要なら、ご相談ください。